

平成30年7月豪雨について

E31 広島呉道路の被災状況

通行止め区間：広島呉道路（仁保IC～呉IC）

○切土のり面崩落による上下線閉塞（約13,000m³程度の土砂が流出）

○仁保～坂北間（約3km）について7/13 18時通行止め解除



高速道路と一般道路が鉄道の代替機能を果たした事例 広島呉道路

通行止め区間：広島呉道路（仁保IC～呉IC）、JR呉線

○全線運転見合わせとなったJR呉線について、並行する広島呉道路及び国道31号を活用し、代行輸送バス（災害時BRT）を運行（広島呉道路の天応西ICにおいて逆向きに運用する特別転回を実施）

<被災状況>



広島呉道路 坂南～天応西

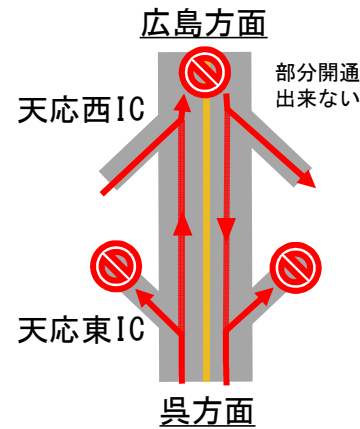
天応東IC（※呉向きハーフIC）が
長期通行止め

【通常の運用】

呉IC～天応東ICは通行不可

【今回の運用】

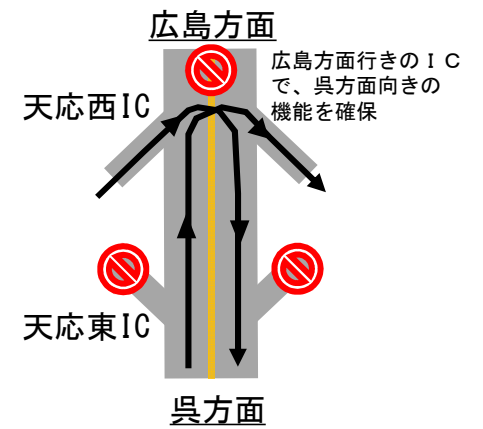
天応西ICで特別転回することで
呉IC～天応西ICが通行可能



<被災状況>



広島呉道路 天応東



<特別転回状況>



広島呉道路 天応西

【バス運行(所要時間)】

- ① 呉→広島：約1時間
※対策前(2～3.5時間)から大幅短縮
- ② 広島→呉：約1時間
※ただし朝ピーク時間帯は約2時間

バス走行経路

※呉～糸崎間も運転見合わせ

広島～呉間の交通対策

■ JR呉線等の不通が続く中、呉市はじめ被災地への物資輸送などを円滑に行うため、広島県災害時渋滞対策協議会を設置し、①広域迂回への誘導、②緊急交差点改良、③他モードとの交通連携等の交通対策を実施。

7/13日(金)までの対策実施

- 7/11(水) 国道31号(広島～呉)全線開通
- 7/12(木) 広島県災害時渋滞対策協議会の設置
(中国地整、NEXCO西、広島県、呉市、広島県警等)
- 7/13(金) 交通量抑制の呼びかけ(看板設置等)
広島呉道路仁保IC～坂北IC通行止め解除

広域迂回の誘導
【7/17より開始】
山陽道・東広島呉道路を
経由した迂回(山陽道の料金半額)

新幹線を利用した
広島～呉間の交通確保
【7/17より開始】
(東広島駅利用)

交通量抑制の呼びかけ
(相乗り・時差通勤など)
【7/13より実施】【継続】

国道31号
主要渋滞箇所 緊急交差点改良
【7/17早朝に実施済】

- ① ナフコ周辺
- ② 小屋浦橋
- ③ 小屋浦橋北詰交差点
- ④ 大屋橋北詰交差点

追加対策【7/19早朝に実施】

- ⑤ 広島呉道路坂北IC出口
- ⑥ 呉ポートピア付近

広島呉道路(天応西～呉など)
バスの通行開始【7/17より開始】

バスによる広島～呉間の緊急輸送
【7/17より開始】

広島・呉間のフェリー増便【継続】
(1日4～7便増発)

東広島呉道路
阿賀IC出口 緊急交差点改良
【7/28に実施済み】

ハード対策

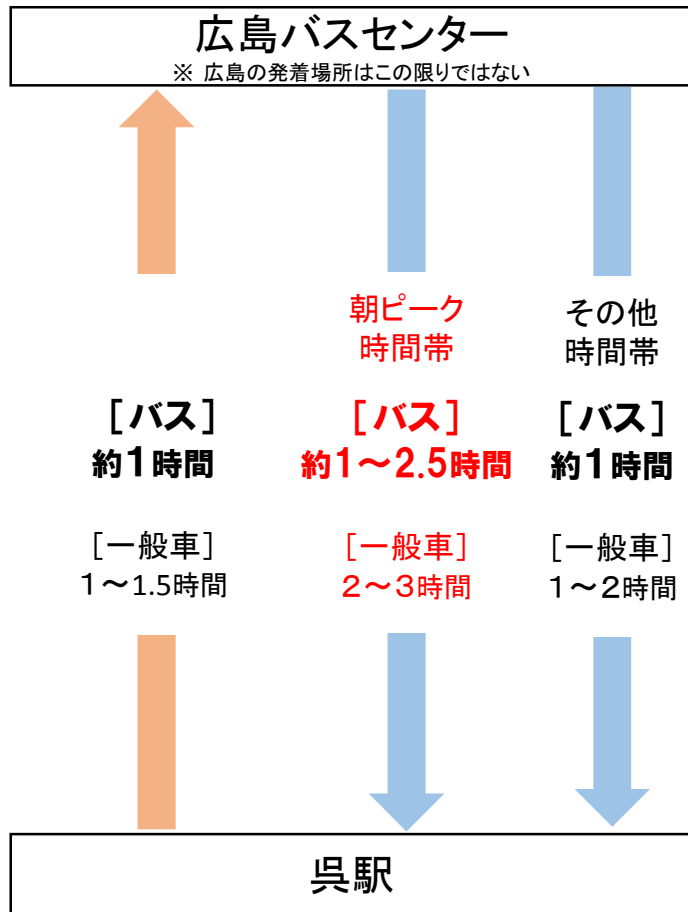
ソフト対策

交通連携対策

広島・呉間のバス運行について（災害時BRT）

- 通行止めとなっている広島呉道路（天応西IC～呉IC等）において、バスの通行を可能とする運用により定時性が確保されつつあるが、呉方面行きの朝ピーク時間帯では所要時間が安定していない状況。
- 今後長期的な地域モビリティマネジメントを強化していく必要。

<広島・呉間の所要時間> (7/27時点)



<バス運行ルート> (臨時輸送バス・代行バス・企業の通勤バス)

